

第8回恵那市リニア中央新幹線対策協議会【会議要旨】

日時：令和4年8月31日(水曜日)

午前10時30分～午前11時30分

場所：恵那文化センター集会室

○あいさつ

【報告事項】

1. リニア中央新幹線関連事業の進捗状況
2. 中部電力リニア中央新幹線電力供給事業の進捗状況
3. その他
 - (1) リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会の決議について
 - (2) リニア中央新幹線に係る「国道418号における資材及び機械の運搬に用いる車両の通行による待機室、騒音、振動について」に対する知事意見書の提出について
 - (3) 令和4年度リニアまちづくり講演会の開催について

公開または非公開の別 公開

出席者

小坂喬峰会長、鶴飼伸幸委員、西尾努委員、小坂順次委員、和仁誠委員、岡本光美委員、坪井弥栄子委員、額額錬一委員、百松義朗委員、可知于委員、佐藤吉松委員、梅田光成委員、柘植恒雄委員、市川美彦委員、林憲二委員、西尾義男委員、田口優一委員、加藤博史委員、阿部護委員、小川智明委員、曾我佳奈子委員、前川登委員、岡田庄二委員、平林剛寿委員、藤田航委員、柘植克久委員、林雅樹委員

傍聴人 2名

開会

○ あいさつ（小坂喬峰会長）

- ・前年度は令和4年3月に対策協議会を開催しているが、この期間中にリニア建設事業で大きな動きがあったため、報告させていただく
- ・1点目は大井町2区（岡瀬沢・観音寺）において、JR東海から新たな環境対策工が示された
- ・2点目は武並町の長島トンネル名古屋方において安全祈願式が開催され、トンネル掘削工事、発生土運搬が開始された
- ・JR東海、中部電力に対し、引き続き地域の理解が得られるよう丁寧な説明を求め、最小の負担で最大の効果を出せるよう進めている

【報告事項】

1. リニア中央新幹線関連事業の進捗状況

事務局から、リニア中央新幹線関連事業（大井町2区観音寺・岡瀬沢、3・13区青木・北関戸、7区野尻・野畑・大井長島、8区旭ヶ丘・長丘、長島町中野・久須見、武並町藤東部、武並町藤西部、岐阜県内）の進捗状況の他、大井町2区における環境対策工、全線の契約状況についてについて説明

報告内容

《恵那市内の進捗状況》

大井町2区

- ・JR東海から大井町2区の新たな環境対策工が地元を示され、令和4年6月11日には地域の了承が得られたため、中心線測量に着手している
- ・令和4年7月に用地説明会開催され、幅杭設置、地質調査、水利用調査の準備が開始された
- ・岡瀬沢地区を中心とした大井町東地域では、大井町東地域まちづくり検討会により、地域の発展や活性化のために必要なまちづくりについて検討が進められている

大井町3区13区

- ・令和2年6月より区分地上権設定の用地協議を継続している

大井町7区

- ・令和4年4月からリニア中央新幹線に直接影響する家屋の物件調査が開始された
- ・リニア中央新幹線と交差する市道の付替道路整備について設計を行っている
- ・リニア中央新幹線と付替道路整備により、約20戸の住宅が移転を余儀なくされるため、市より移転先に関する意向調査を行っている

大井町8区

- ・リニア中央新幹線と交差する市道の付替道路整備について設計を行っている
- ・旭ヶ丘地区の一部で幅杭設置が行われた

長島町

- ・中心線測量完了区域は令和3年12月より区分地上権の用地協議を継続している

武並町藤東部

- ・令和3年4月から工事着手し、作業ヤード造成工事が進められている
- ・令和4年6月7日に安全祈願式が開催され、本格的なトンネル掘削工事が開始された
- ・令和4年7月27日より発破作業を開始し、8月19日現在で52mまで掘り進んでいる

- ・令和4年8月1日より発生土運搬を開始しており、運搬開始から8月24日の段階で往復374台が運行したが、現在までトラブルや苦情等は確認されていない
- ・掘削工事が進んでいる長島トンネル名古屋方に関しては、施工業者が毎月「工事だより」を作成し、進捗状況や工事工程を回覧により周知している

武並町藤西部

- ・令和4年5月よりB工区（瑞浪市側）の用地取得が開始された
- ・JR東海から岐阜県に「国道418号における資材及び機械の運搬に用いる車両の運行による大気質、騒音、振動について」が提出されているが、内容に対して「知事意見書」が出されており、藤川高架橋工事は着手されていない

大井町2区における環境対策工について

○岡瀬沢高架橋

- ・交差する市道との高低差が少ないことから、市道周辺からの投物等に対するセキュリティ対策のため、橋梁全線が「防音壁及び防音防災フード」から「防音防災フード」に変更となった

○観音寺地区

- ・リニア本線と交差する農業用水の切り回しと雨水対策のため、周辺窪地を約7m埋め立てることにより第一大井トンネルが延伸される。
- ・掘割の形状に加え、既存住宅への防音効果が期待されるが、試験走行時において騒音基準を超過する場合には、更なる対策を追加して行なうとされている

《岐阜県内の進捗状況》

- ・本年度新たに契約締結されたのは中津川市の「第一木曾川橋りょうほか新設」
工事期間 令和4年6月23日～令和9年12月12日
受注業者 清水建設株式会社
- ・令和4年6月11日に「岐阜県駅（仮称）ほか新設」の安全祈願・起工式が開催された
- ・令和4年7月28日に多治見市の「第一中京圏トンネル」の安全祈願式が開催された

《全線契約状況》

- ・リニア中央新幹線路線全体における令和4年3月以降の新規工事契約は中津川市の「第一木曾川橋りょうほか新設」のみとなっている

2. 中部電力リニア中央新幹線電力供給事業の進捗状況

事務局から、中部電力リニア中央新幹線電力供給事業（500kV 恵那分岐線、恵那変電所、154kV 送電線、岐阜県内）の進捗状況について報告。その後、中部電力パワーグリッド株式会社から変電所、送電線建設計画について説明

《報告内容（恵那市）》

- ・500kV 恵那分岐線では令和2年4月から工事着手（進捗率86%）
- ・恵那変電所では令和2年2月から工事着手（進捗率24%）
- ・154kV 送電線：長島町内では令和2年2月から工事着手、用地測量、補償協議が完了
笠置町内では令和3年10月から工事着手、用地測量が完了し、補償協議実施中（恵那市内の進捗率23%）

《報告内容（中部電力パワーグリッド株式会社）》

あいさつ（送変電技術センター リニア関連送変電工事所長 足立久二）

- ・電力供給関連事業については、関係者のご理解・ご協力により進めている
- ・変電所については敷地造成、搬入路、調整池の整備を進めており、本年度中に完了する予定としている
- ・木曾川右岸側の送電線工事については立木伐採、搬入路整備を進めている

担当者説明

恵那変電所工事、木曾川左岸送電線工事（武並町、長島町）木曾川右岸送電線工事（笠置町）の進捗状況、施工計画等説明

○恵那変電所

- ・平成 28 年度より各種調査を開始
- ・令和 4 年度中に搬入路・敷地造成工事を完了させ、設備工事に着手する
- ・令和 7 年度の運開を予定している

○木曾川左岸送電線工事（武並町、長島町）

- ・令和元年に工事着手し、現在 NO.1 から NO.5 の架線工事が完了しており、残る鉄鋼も順次着手を予定している

○木曾川右岸送電線工事（笠置町）

- ・木曾川右岸（笠置町）送電線工事は令和 3 年度より伐採工事に着手し、令和 4 年度より一部の鉄塔工事に着手している

3. その他

事務局から「リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会の要望」、「リニア中央新幹線事業に係る『国道 418 号における資材及び機械の運搬に用いる車両の運行による大気質、騒音、振動について』に対する知事意見書の提出について」、「令和 4 年度リニアまちづくり講演会の開催について」について報告

《リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会の要望について》

- ・リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会が令和 4 年 7 月 25 日に中津川市の東美濃ふれあいセンター 歌舞伎ホールで開催され、決議が承認された
- ・今回の決議文では「工事の安全対策に関すること」「リニア活用戦略の見直し」に関する項目が追加されている

《リニア中央新幹線事業に係る『国道 418 号における資材及び機械の運搬に用いる車両の運行による大気質、騒音、振動について』に対する知事意見書の提出について》

- ・武並町藤地区では、長島トンネル名古屋方、日吉トンネル武並工区の 2 つのトンネル工事が行われる
- ・これらの工事により国道 418 号の 1 日あたりの通行量が、平成 26 年の環境影響評価書に示された運行台数より多くなる見込みとなったため、JR 東海は再度影響を予測し、令和 4 年 2 月に報告書を岐阜県へ提出した
- ・岐阜県はこの報告を受け、令和 4 年 2 月に環境影響評価審査会を開催
- ・審査会より知事へ意見書が提出され、岐阜県は令和 4 年 7 月に JR 東海へ「知事意見書」を提出した

知事意見抜粋

- 令和4年2月の報告書を補正し、地域住民に説明してから県へ提出すること
 - 工事の平準化、車両の運行計画の配慮に沿った、有意な車両台数の削減案を示すこと
 - 各年度の年度別の走行台数及び走行が集中する期間の詳細を明らかにすること
 - 令和3年4月の長島トンネル新設工事の環境保全計画書の補正及び藤川高架橋・日吉トンネルの環境保全計画書を作成し、地域に説明したうえで提出すること
-
- ・JR東海は知事意見書を踏まえ、令和4年2月の報告書を補正した「補正報告書」を作成し、その内容を反映した「環境保全計画書」を作成して、岐阜県及び恵那市に提出するとしている
 - ・知事意見では「地域住民に対して丁寧に説明すること」が強調されており、恵那市としてもこの意見書が確実に履行されるよう注視する

《令和4年度リニアまちづくり講演会の開催について（案）》

開催日時	令和4年10月14日（水曜日）午後6時から
開催場所	恵那文化センター 大ホール
講師	日本航空株式会社 執行役員 地域事業本部長 本田俊介 氏
講演内容	日本航空が推進する地域事業に関連したまちづくりについて

○閉会のあいさつ（鵜飼伸幸委員）

- ・本格的なトンネル掘削工事が開始され、武並町・三郷町では建設発生土運搬も開始されたことにより注目を集めている
- ・三郷小学校では大型ダンプを利用したトラック安全教室が開催され、参加した子どもたちも真剣に講習を受けていた
- ・これから大井町や長島町でも車両の運行が開始される。知事意見でも示されていたが、私たちもしっかり運行台数や安全・環境に対して意見を出していきたい

閉 会